土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　主要地方道　呉環状線　災害実施計画書作成に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　道路 地すべり・斜面崩壊

ボーリング名	H30-Br-19	**調査位置**	広島県呉市焼山町地先			**北緯**	34° 17′ 49.74″
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所			**調査期間**	2019年　6月 20日 ～ 2019年　6月 24日	**東経**	132° 32′ 21.04″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. 182.48m	**角度**	180° 上下 90° 0° 0°	**方位**	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	**地盤勾配**	水平0° 鉛直90°	**使用機種**	**試錐機**	吉田鉄工所製　YBM-05		
総削孔長	15.00m								**エンジン**	YANMAR　NFD-9	**ポンプ**	GP-3

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
	181.73	0.75		表土		茶褐				砂状で非常にゆるい。	
1				崖錐堆積物		褐				礫混じり砂質土である。礫はφ5～10%程度。	07/22 1.76
2											06/21 2.74
3	178.78	3.70									
4				花崗岩		黄褐				コアは土砂状に採取される。風化が著しく，マサ状となる。	
5											
6											
7										8.00m位より所々礫状にて採取される。岩質はDL～DH。	
8											
9											
10											
11											
12										コアは短柱状，所々礫状にて採取される。ハンマーの打撃によりボロボロに砕ける。岩質はCL，所々CM。	
13											
14											
15	167.48	15.00									

標準貫入試験

深度－N値図 (0 10 20 30 40 50)	N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
		1.15						
	1	1.60	1/250	1/200		2/450		
		2.15	3	3	2	8/300		
	8	2.45						
		3.15	2	2	2	6/300		
	6	3.45						
		4.15	3	3	4	10/300		
	10	4.45						
		5.15	7	9	10	26/300		
	26	5.45						
		6.15	10	14	18	42/300		
	42	6.45						
		7.15	14	21	15/70	50/270	270	
	56	7.42						
		8.00	22	28/90		50/190	190	
	79	8.19						
		9.00	50			50/100	100	
	150	9.19						
		10.00	50/50			50/50	50	
	300	10.05						
		11.00	50/80			50/80	80	
	188	11.08						
		12.00	50/10			50/10	10	
	1500	12.01						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					6/21
					6/22